



平成 18 年 1 月 30 日

各 位

東京都新宿区西新宿一丁目 25 番 1 号  
株式会社ビジネスバンクコンサルティング

( URL <http://www.bbank.co.jp> )

代表者名 代表取締役社長 大島 一成  
(コード番号：3719)

問合せ先 取締役 管理本部長 宮武 晴明

電話番号：03-3343-6680

## 株式会社アドボックスとの業務・資本提携に関するお知らせ

当社は、平成18年1月30日開催の取締役会において、株式会社アドボックス（東証マザーズ上場・コード番号：4749 代表取締役会長兼社長 嶋田 彰氏）との資本提携を伴う業務提携について下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 資本提携を伴う業務提携の趣旨

当社グループの提供するコンサルティングサービスは、公認会計士・社会保険労務士など、財務・会計・人事の専門家集団によるサービスとして、高い評価をいただいております。

ERPパッケージや連結経営管理パッケージの導入コンサルティング、経営改善のための人事・会計に特化したビジネスコンサルティング等にも多くの実績を持ち、また近年では、IPO・M&A・事業再生支援コンサルティング、総合人材育成アウトソーシングサービスといったサービスラインナップの拡充を図り、着実に成果をあげつつあります。

これまで当社は、中野サンプラザ（東京都中野区、当社連結子会社）の事業再生などを経て実績を積んでまいりましたが、それらの経験を活かし、新たなコンサルティングメニューとして「上場企業再生コンサルティング」を開始いたします。「上場企業再生コンサルティング」とは事業再生コンサルティングの発展型であり、当社の持つノウハウを事業の伸長に悩む上場会社に提供する新しいサービスです。内部統制・管理体制の強化からシステムコンサルティングに至る経営全般に渡るコンサルティングからその事業会社に最適な新規事業の立上の支援まで視野に入れております。

この度当社は株式会社アドボックスに対し「上場企業再生コンサルティング」サービスの一環として、同社の新規事業「JSOX対応コンサルティング関連事業」をバックアップいたします。

株式会社アドボックスは不動産関連事業・人材派遣事業・施設運営事業を軸に、経営再建に向けた経営改革・事業改革を積極的に推進しており、収益性の向上およびそれに伴う財務体質の改善が進展しつつあります。

新規事業の立上には、綿密な事業計画、その計画を完遂することのできる人材、資金等が必要となりますが、当社はこれまでに培ったノウハウと豊富なネットワークを活かし、それらの立案・選択・実行を最適な方法で支援することができます。

米国で起こったエンロンやワールドコム等の粉飾決算が社会的な問題となり、2002年7月に米SOX法が成立しました。JSOX（日本版企業改革法）は米SOX法を参考として企業に内部統制の強化を求める法律であり、昨今話題となりました有価証券報告書の虚偽記載、有価証券売買における多額の誤発注、決算数値の操作等を未然に防止する目的を持っております。現在その法制化が進められる中で、上場企業約3,800社とその連結子会社を合わせて約50,000社が、その対応に迫られると考えられております。その対応に必要とされる専門知識及び経験を有する人材は需要が数万人に対して、供給が数千人とも報道され、

決定的に不足している状況にあります。

こうした状況下において、当社はその経営理念に基づき、当該サービスを通じて顧客とともに成長すべく、JSOX対応コンサルティングサービスを立ち上げました。

当該提携による株式会社アドバックスのステップアップは当社のJSOX対応コンサルティングサービスのより一層の充実、今後のJSOXコンサルティングのネットワークの強化の実現に寄与するものと考えております。さらに、資本提携を伴う業務提携を実行することにより、株式会社アドバックスの企業価値向上が、既存株主、投資家にとって大きなメリットを生み出すものと確信しております。

## 2. 資本提携を伴う業務提携の内容

当社は、株式会社アドバックスが平成18年2月20日付で実施する第三者割当増資に応じ、株式1,000,000株(増資後発行済株式総数の3.24%)を保有するとともに、同日付で発行予定の新株予約権3,000個を取得する予定であります。また、共同で業務資本提携推進委員会を設置し、事業戦略の策定と本提携の具体的事項を検討・推進してまいります。加えて平成18年3月下旬に開催予定の株式会社アドバックス臨時株主総会において当社代表取締役社長 大島一成が社外取締役として経営参画の予定であります。

上記の資本および人的関係の強化・充実を基盤に、継続的にバックオフィス業務(基幹システム構築や管理業務等)の改善支援コンサルティングを行うこと等を予定しております。

## 3. 提携の相手先である株式会社アドバックスの概要(2005年12月31日現在)

- (1) 商号 株式会社アドバックス(東証マザーズ上場・銘柄コード:4749)
- (2) 所在地 東京都千代田区五番町6-2
- (3) 代表者の氏名 代表取締役会長兼社長 嶋田 彰(しまだ あきら)
- (4) 設立年月日 平成4年4月
- (5) 事業の内容 不動産関連事業、広告関連事業、施設運営事業
- (6) 決算期 3月31日
- (7) 従業員数 14名
- (8) 資本の額 1,795百万円
- (9) 大株主構成  
及び所有割合

(2005年9月30日現在)

株主名	所有株式数	所有割合
ジャパン・ソリューション・ファンド6号投資事業組合	6,800,000	23.39%
ジャパン・ソリューション・ファンド10号投資事業組合	4,974,000	17.11%
大阪証券金融株式会社	1,174,000	4.04%
小林 弘志	1,014,000	3.49%
ジャパン・ソリューション・ファンド5号投資事業組合	1,000,000	3.44%

- (10) 売上高 903百万円(2005年3月期実績)
- (11) 当社との関係 平成18年1月30日現在、資本的關係、人的關係はありません。

## 4. 第三者割当増資引受の概要

- (1) 取得株式の種類 普通株式
- (2) 取得株式数 1,000,000株
- (3) 取得価額 1株あたり209円
- (4) 取得価額の総額 209,000,000円
- (5) 異動前の所有株式数 --- 株(保有割合 --%)
- (6) 異動後の所有株式数 1,000,000株(保有割合 3.24%)
- (7) 申込期日 平成18年2月17日
- (8) 払込期日 平成18年2月20日

5. 新株予約権引受の概要

(1) 新株予約権の名称	株式会社アドバックス第6回新株予約権
(2) 引受総数	3,000個
(3) 引受価額	1個あたり13,220円(1株あたり13円22銭)
(4) 引受価額の総額	39,660,000円
(5) 新株予約権の目的となる株式の種類および数	普通株式3,000,000株(新株予約権1個につき1,000株)
(6) 新株予約権の行使時の払込金額	1個あたり241,000円(1株あたり241円)
(7) 申込期間	平成18年2月16日から平成18年2月17日
(8) 払込期日	平成18年2月20日
(9) 行使期間	平成19年2月20日から平成19年8月19日

6. 今後のスケジュール

業務提携契約書締結	平成18年1月30日
資本提携予定日	平成18年2月20日(予定)

7. 今後の業績に与える影響

本提携後、具体的事項についての詳細を検討・推進してまいりますので、現時点におきましては、今後の業績に与える影響は未定であり、本提携の進捗状況に応じて速やかに公表してまいります。

以上